

第47回 萩原朔太郎研究会 研究例会

『月に吠える』百年

萩原朔太郎研究会 / 萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち前橋文学館

〈お問合せ〉〒371-0022 前橋市千代田町3-12-10 TEL.027-235-8011 FAX.027-235-8512

2017
11/5 (日)

13:30～16:20
前橋文学館 3Fホール
〈定員100名・入場無料〉
会員外の方もご参加いただけます
— 当日、直接会場へお越しください —

〈同時期開催中〉アーツ前橋、前橋文学館共同企画展
「ヒツクリコ ガツクリコ ことばの生まれる場所」

◆会期
平成29年10月20日(金)～平成30年1月16日(火)

◆会場
アーツ前橋 <http://www.artsmaebashi.jp/>
前橋文学館 <http://www.maebashibungakukan.jp/>
文学と美術の表現を「ことば」を切り口に考えます。初の両館共同企画展です。詳しくは、各館ホームページまたは各館窓口等に置いてあるフライヤーをご覧ください。

研究発表

講演

『月に吠える』は
吠え続ける

国際日本文化研究センター教授 坪井秀人氏

〈講師プロフィール〉

名古屋大学文学研究科教授等を経て2014年より現職。第4回鮎川信夫賞等受賞。専門分野は日本近代文学・文化史。主要著作に『声の祝祭』(名古屋大学出版会、以下同)、『感覚の近代』、『性が語る』等がある。

萩原朔太郎の和歌理解

——『恋愛名歌集』を中心とした古今集和歌への評価

小橋龍人氏 (武蔵大学大学院)

『月に吠える』の位置づけをめぐる——感情とリズム——
大嶋さやか氏 (早稲田大学大学院)

